

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ

Vol.1

令和3年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06)6946-5390
FAX (06)6946-5391

コロナを乗り越え、成長する大阪へ 大阪市の広域行政を府に「一元化」

大阪維新の会 大阪府議会議員

な かつ か ひろ し

中司 宏 の府政報告

新型コロナウイルスの深刻な影響が続く中で開催された府議会定例会では、医療崩壊を防ぎ経済を支える対策に予算を投じると同時に、ポストコロナを見据えて大阪を一つにするため、大阪市の広域行政の一部を府が担う条例案を可決しました。

この「一元化条例」は、かつて高速道路や鉄道などの整備において、府と大阪市の調整が難航して事業が進まなかったことなどを踏まえ、府市2重行政を解消して政策の広域化や迅速化を図り、大阪の成長に繋げる全国初の制定で、大阪市議会でも可決されました。

中司宏府議は本会議での採決にあたり、維新の会議員団を代表して賛成討論を行いました。



「全力で命と暮らしを守るとともに、コロナを乗り越え成長する大阪を実現する」と決意を述べる吉村知事



府政に関する相談やお問合せは

中司 宏 事務所まで

〒573-0022 枚方市宮之阪1-22-8-201

TEL (072)808-6128 FAX (072)808-6138

URL <https://nakatsukahiroshi.jp/>



府議団を代表し本会議で討論

ワクチン接種で府は積極的なサポートを

中司府議は討論の中で、感染症対策について、▽ワクチンの接種が1日も早く完了するよう府が積極的にサポートすること▽飲食店等の時短協力金が一刻も早く支給されるよう対策を講じること一など迅速な対応を強く要請しました。

府市一体で大阪のまちづくりを強力に

「一元化条例」については、▽二重行政の時代に戻してはならないとの知事の信念のもと府市一体の大阪を継承・強化し、大阪のまちづくりを強力に推進するための条例である▽安定した行政体制を構築し、府市一体で大阪の成長戦略に取り組むために不可欠である一と条例の必要性を強調しました。

このほか、★大阪発展の核となる大阪版デジタル庁の設置★国際金融都市大阪の実現に向けた環境整備★万博開催を機に脱炭素社会の先進都市を実現★府立高校の抜本的な改革と主体的な再編整備一などについて府の対応を求めました。



都市住宅常任委員会で質問

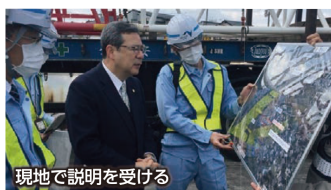
新名神6車線化を見据えた騒音対策を

新名神高速道路の整備が進む中、トンネル坑口に近い船橋地域の騒音対策が積み残しとなっています。中司府議は、都市住宅常任委員会でこの問題を取り上げ、「昨年、枚方市域の区間が暫定4車線から6車線整備に事業変更され、環境悪化への不安の声が一層高まっている。早急に6車線化を見据えた対策を講じるべき」と指摘、府からNEXCO西日本に対し環境対策を強力に要請するよう求めました。

また、このほど開かれた府議会新名神促進議連においても、会長の中司府議からNEXCOに対し、6車線化に伴う環境対策を確実に行うよう強く要望しました。

府道拡幅による地域分断への対策を

一方、国道1号から八幡京田辺インターチェンジへのアクセスとなる府道内里高野道線について、中司府議は委員会で、4車線への拡幅で地域が分断されないよう、府に適切な対策を求めました。



船で万博へ、淀川大堰への閘門整備がスタート

2025大阪・関西万博へのアクセスとして水上交通が検討される中、淀川を船で大阪湾まで往来できるよう、淀川大堰(おおぜき)への閘門(こうもん)整備が進みだしました。

中司府議はこれまで、防災や観光の観点から、かつて栄えた淀川舟運の復活を推進しており、閘門が完成すれば、京都・伏見から枚方を通り大阪湾まで、船での往来が可能となり、水都大阪の魅力向上に繋がるとともに、万博会場への水上ルートとなります。

都市住宅常任委員会で中司府議は、万博開催までの閘門の早期整備に加え、上流の浅瀬の航路確保、阪神なんば線鉄橋の高上げ、各船着き場の賑わいづくり等の環境整備を急ぐよう指摘しました。



星田北土地区画整理事業を視察～地元の声を聴き課題を協議～

第二京阪道路の沿道整備の一環として大型流通施設等の建設が進む交野・星田北土地区の区画整理事業について、このほど中司府議が、みよし府議(交野市選出)、交野市議と視察しました。この地域は枚方市との接点でもあり、要望を受けた新設道路の信号設置や枚方への接道等の課題を確認し、市の担当部局や事業者と対応を協議しました。中司府議は、大型車の騒音問題など周辺地域からの不安の声を伝え、対策を求めました(写真左)。



歩車分離式信号で通学路を安全に

一方、交野・私部地域の児童通学路の信号設置についても、地元及び交野市教委からの要望を受けて中司、みよし両府議、市議らが現地を視察。歩車分離式信号機の設置をはじめ、一層の安全対策を働きかけました(写真右)。

府道の歩道整備と交差点改良を

中司府議は都市住宅常任委員会で、淀川新架橋に伴う枚方野駅から国道1号への府道枚方高槻線の交通量増加に対し、歩道整備と交差点改良の必要性を強調。大型商業施設に隣接する同府道と国道1号交差点東側の慢性的な渋滞対策も求めました。



旧メセナ会館前の歩道の拡幅を

また、再整備事業が進む枚方市駅周辺エリアで、府道京都市守口線の市立総合文化芸術センター別館(旧メセナひらかた)前の歩道が一部未整備であることを指摘。施設利用者等の安全確保のため、歩道の拡幅整備を要望しました。



穂谷川スロープの急勾配改善へ

一方、自然巡回路として利用が多い穂谷川堤防の府道枚方交野寝屋川線に繋がるスロープが急勾配で、車いすや自転車の転倒事故が発生しています。中司府議が改善を求めたのに対し、府は改良を約束しました。



大阪維新の会大阪府議会議員団の府政報告

令和3年 2月定例会

令和3年度大阪府当初予算が成立 3兆5,086億円(一般会計) コロナを乗り越え、成長する大阪へ! 吉村洋文 撃



吉村洋文知事

維新府議団 代表質問 森 和臣 幹事長 笹川 理政 政調会長代理 (3月2日)

新型コロナウイルス感染症対策

森 和臣 新型コロナウイルス感染症から府民の命と経済を守る今後の対策について伺う。



森 和臣 幹事長

吉村知事 飲食店等への時短要請を大阪市内に限定して継続し、4人以下でのマスク会食を徹底。また検査体制を拡充整備し疫学調査を継続実施し、更なる病床や転院受入先を確保。さらにできるだけ多くの方のワクチン接種を働きかけていく。

男女共同参画社会の実現

笹川 理 府庁内を含め大阪全体における女性活躍推進の取組みについて伺う。



笹川 理政 政調会長代理

教育長 方針の立案・決定過程への女性の参画拡大やワーク・ライフ・バランスの推進などをオール大阪で進めていく。

笹川 理 保護者ニーズを踏まえた預かり保育の新たな補助制度について伺う。

教育長 新たな補助制度では、充実した預かり保育を実施する幼稚園には高い補助単価の区分を適用。長時間及び長期間の預かり保育の実施を推進し、保護者のニーズに応えていく。

府市の一体的な行政運営の推進に関する条例

森 和臣 本条例制定の必要性及びその効果について伺う。

吉村知事 府市の連携を将来にわたってより強固なものとし、副首都・大阪を確立し、豊かな住民生活の実現に必要な不可欠なもの。

2025年大阪・関西万博

森 和臣 大阪パビリオン出展に向けて民間の力を引き出す取組みについて伺う。

政策企画部長 来場者が驚きをもって明るい未来を感じ取れるパビリオンとするため、企業や大学に対し推進委員会への参画を呼びかけていく。

国際金融都市

森 和臣 ビジネス環境・生活環境の整備及び国際金融都市実現に向けた戦略的な取組みについて伺う。

政策企画部長 まずは推進委員会において大阪のビジネス面や生活面における強み・課題を調査分析。その結果を踏まえ、行政手続き等のワンストップ窓口の設置、海外プロモーションなど海外事業者を呼び込むための施策を具体化。2025年までに国際金融都市の土台作りに取り組んでいく。

共生社会の実現

笹川 理 大阪府高齢者計画2021における重点的な取組みについて伺う。

福祉部長 地域包括ケアシステムの深化・推進に資する取組みを総合的に行う。介護保険の理念である「自立支援」を具現化していく。

学校教育の変革

笹川 理 GIGAスクール構想実現への思いについて伺う。

教育長 全ての府立高校生に対し、基本的な知識・技能等を確実に習得させ、より高いレベルで思考力・判断力・表現力等を育成し、主体的・対話的で個別最適化された学びを提供。府としても全学年で一斉に整備することとし、予算案としてご審議をお願いしているところ。

代表質問の全容については大阪府議会ホームページをご覧ください。